

月寒あさがおの郷広報誌

あさがお にゅーす

令和2年11月 第104号

レクリエーション

お誕生会



感染予防対策を徹底しながら、入居者さまにレクリエーションやお誕生会で少しでも楽しみや喜びを感じていただけるように取り組んでいます。これからもコロナに負けずに頑張ります！



デイサービス 安藤玲子看護師の〇〇の薬 水虫のお話



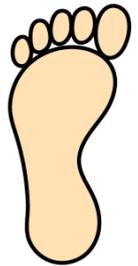
水虫は正式には足白癬（あしはくせん）と言います。水虫はカビの一種である白癬菌が皮膚の角質層（表皮の最も外側）に入り繁殖して起こる皮膚の病気です。

白癬菌は手・頭皮・体にも感染しますが 9 割近くは足です。足に繁殖しやすいのは靴を履くために足が蒸れ菌にとって過ごしやすい高温多湿の環境になるからです。

<症状>

足白癬

- ①趾間型：足のゆびの間の皮膚が白くふやけたり、ジクジクしたりします。
- ②小水泡型：足の裏に小さな水泡が出来ます。
- ③角化型：足の裏の皮膚がガサガサしたり角質が厚くなり、ヒビ割れることもあります。



爪白癬

足の爪が白や黄色に変色したり厚みが出て爪が変形します。



<診断>

肉眼では水虫がどうかは診断が付きません。まずは皮膚科で検査をしてもらいます。角質の一部を取って顕微鏡でみます。水虫は虫ではなく糸のような菌がみえます。同様の症状の別な皮膚疾患のこともあります。また爪は靴などによる外的刺激で変形することもあります。

<治療>

水虫と診断されたら足は抗菌剤の塗り薬。多くの種類の抗菌剤があります。爪水虫は治りづらいと言われていますが、今は昔より効果のある液体の塗り薬や内服薬があります。水虫の症状は良くなったと思ってもすぐには治療を中止せず自覚症状が無くなってから 2~4 週間は続けた方が安心です。

<予防>

一日一回、石鹸を良く泡立て手で足全体、ゆびの間も丁寧に洗いましょう。軽石でこすりすると小さな傷ができてそこに菌が付きやすくなるのでおすすめしません。洗った後はよく拭き水気が残らないようにしましょう。洗った後はよく拭き水気が残らないようにしましょう。

<最後に>

気になる症状のある方は皮膚科の受診をおすすめします。

デイサービスより



デイサービスでは、作業療法士や看護師の付き添いのもと、個別に機能訓練を行っている方もいらっしゃいます。主に、足の筋力を鍛えるための運動やバランス能力向上のための訓練を行っています。

新入職員紹介



デイサービスに新しい仲間が加わりました。9月より勤務している中西さんと、10月よりユニットから異動となった渡部さんです。皆様どうぞよろしくお願いたします。



中西 順子さん

渡部 亮太さん

今月の予定

・11月25日(水)：特別入浴デー
※利用者さまの人数の関係上、他の曜日からの参加はできませんのでご了承ください。



あさがおの郷探訪



寄贈して頂きました

北海学園札幌高等学校の生徒さんが、ご入居者のためにと可愛らしいカゴをたくさん作って下さいました！
ご入居者も皆さんご満悦です。
ありがとうございました！



新入職員

雅

10月から当施設に新しい仲間が加わりました。ユニット雅で勤務している松本竜弥さんです。皆様どうぞよろしくお願いたします。



高齢者福祉功績者受賞

当施設でボランティア活動をしていただいている佐藤和男さんが札幌市より令和2年度高齢者福祉功績者（高齢者福祉につくしているとお認められる方々を称え授与するもの）として表彰されました。佐藤さんおめでとうございます！そして、ボランティアの皆様、いつもありがとうございます！



社会福祉法人 溪仁会

月寒あさがおの郷

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条11丁目2番35号

☎011-858-3333

施設ホームページ URL <https://www.keijinkai.com/asagao/>

